

卒後 50 年記念同期会、2 組レポート！

♪歌をうたって いたあいつ・・・♪

田中 昇 (2 組)

HP を日ごろ見ていたせいもありますが、クラス仲間、他クラスで親しかった人はすぐに分かりました。話してみた印象は、あの頃とほぼ変わらず、高校卒業までの 17、18 年がいかに人の根幹を成しているかが分かります。

よき友、よき師、よき学校に恵まれたものと感謝、感謝、感謝です。

今回会えた仲間は 50 年前の顔と、現在の顔を並べてハッキリと記憶できました。

残念ながら、亡くなられた 6 人のクラス仲間は、もうそれが叶いません。

若くして亡くなられた橋詰修君は私の記憶ノートの最後のページは、私の実家があった本町から横町に抜ける道を肩を並べて染谷祭に向かって歩いているところです。橋詰君はおなじみの白シャツに黒ズボン、私は黒ズボンに白地にブルーの縦ストライプシャツをハッキリ覚えています。

滝沢良和君、小山雅堂君、村井順一、山崎伸君、唐沢与幸君たちの記憶ノートも勿論あります。私は散歩を日課としていますが、この頃口ずさんでいるのは“仲間たち”です。♪歌をうたって いたあいつ 下駄を鳴らして いたあいつ・・・♪

仲間っていいものですねえ。(16 年 10 月 1 日記)

【写真 1: 同期会で 2 組のテーブル、後列左端から筆者、日野、丸山、上野、小山、前列左から小宮山、関、横山、田中由紀子、松本、上原】



【写真 2: 2 組の二次会の様子】



【写真 3: 2 組出席者の寄せ書き】

